
「小児気管支喘息入院患者の患者背景および臨床的特徴の検討」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの診療録を用いた以下の研究を実施いたします。本研究は、埼玉医科大学病院 IRB（臨床研究における倫理審査を行う委員会）の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2015年04月01日から2024年9月30日の期間に気管支喘息の診断にて埼玉医科大学病院小児科に入院された患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

小児の気管支喘息入院患者の患者背景および臨床的特徴を明らかにすることで、気管支喘息の診断、治療の改善を目指します。また、ウイルス感染症は喘息の重要な増悪因子と考えられていますが、小児気管支喘息患者における重症急性呼吸器症候群コロナウイルス2型（severe acute respiratory syndrome coronavirus 2：SARS-CoV-2）による影響も評価いたします。

3. 研究期間

病院長の許可後～2027年03月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2024年10月21日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

研究に用いる情報は、電子カルテ内の年齢、性別、身長、体重、病歴、既往歴、家族歴、臨床症状、検査結果、治療内容、入院期間、転帰です。試料は用いません。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院小児科において、研究責任者である板澤寿子が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

小児の気管支喘息入院患者の情報を電子カルテから取得します。試料は用いません。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学病院 小児科 板澤 寿子（研究責任者）

- ・ 埼玉医科大学病院 小児科 盛田 英司
- ・ 埼玉医科大学病院 小児科 岡田 慶介
- ・ 埼玉医科大学病院 小児科 渡邊 諒子
- ・ 埼玉医科大学病院 小児科 植田 穰
- ・ 埼玉医科大学病院 小児科 古賀 健史
- ・ 埼玉医科大学病院 小児科 清水 貴寛

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 小児科 板澤 寿子

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1283（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：小児気管支喘息入院患者の患者背景および臨床的特徴の検討

○研究責任者：埼玉医科大学病院 小児科 板澤 寿子